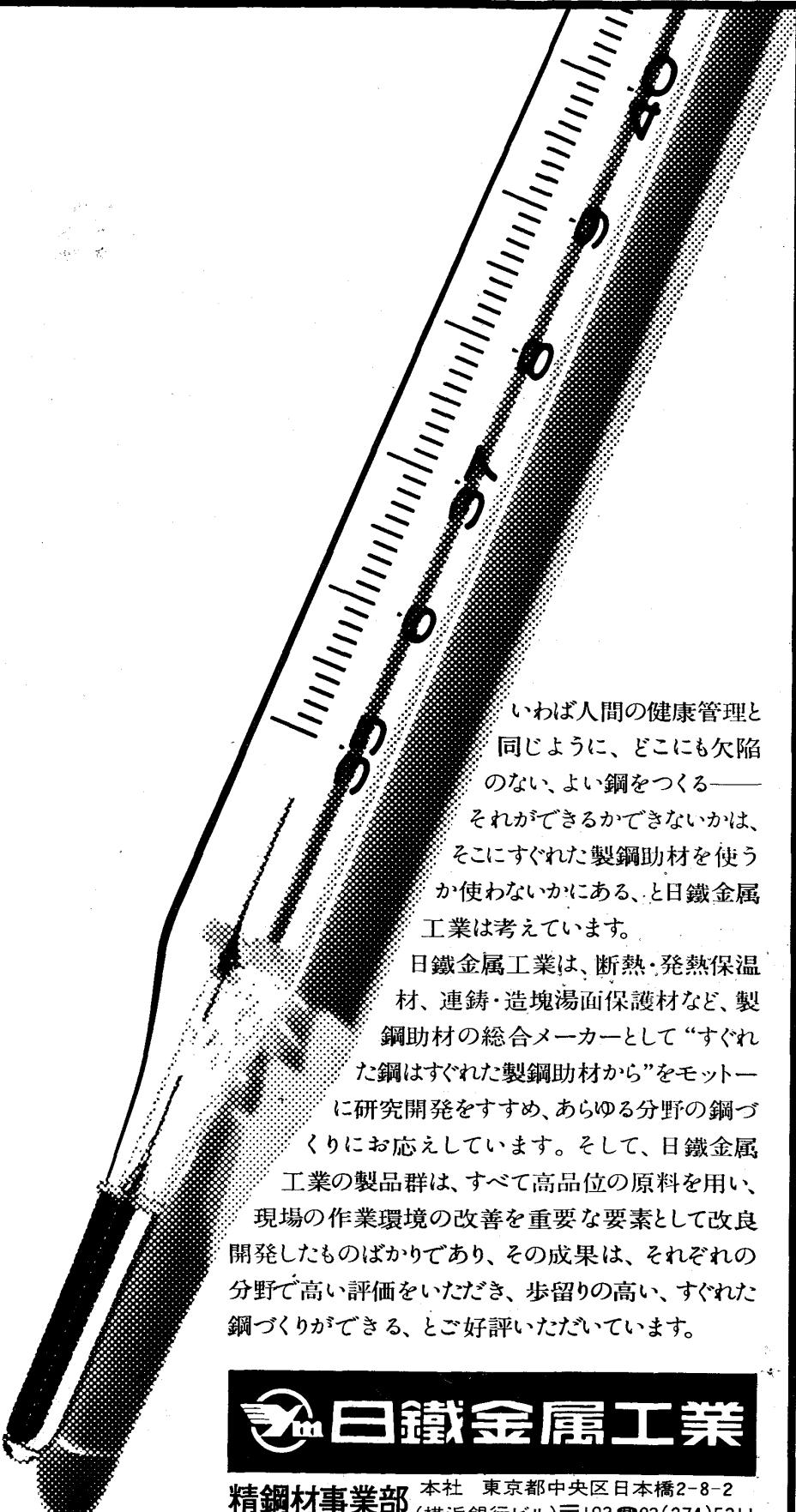


鋼の健康管理に。



いわば人間の健康管理と同じように、どこにも欠陥のない、よい鋼をつくる——それができるかできないかは、そこにすぐれた製鋼助材を使うか使わないかにある、と日鐵金属工業は考えています。

日鐵金属工業は、断熱・発熱保温材、連鋳・造塊湯面保護材など、製鋼助材の総合メーカーとして“すぐれた鋼はすぐれた製鋼助材から”をモットーに研究開発をすすめ、あらゆる分野の鋼づくりにお応えしています。そして、日鐵金属工業の製品群は、すべて高品位の原料を用い、現場の作業環境の改善を重要な要素として改良開発したものばかりであり、その成果は、それぞれの分野で高い評価をいただき、歩留りの高い、すぐれた鋼づくりができる、とご好評いただいている。



日鐵金属工業

精鋼材事業部 本社 東京都中央区日本橋2-8-2
(横浜銀行ビル) 〒103 03(274)5311

昭和二十三年十月十一日
 第三種郵便物認可
 発行年月：昭和五十三年二月二十五日
 発行者：印刷納本（毎月一回）
 印刷刷行人：東京都千代田区大手町一九四経團連会館内
 倉沢直太郎
 新規会員登録
 電話番号：三九一〇二一九三番
 会員登録料：一〇〇円
 分譲価格：一五〇〇円
 会員無料